



# 松 NAVI!



## 『長く働いてきた人の言葉』

北尾 トロノ著 飛鳥新社 (366キタオ)

長く働いてきた様々な職業の人たちに、仕事についてインタビューした1冊。「仕事について語ることは人生について語ることもある」と著者は言います。10職種、10名の仕事哲学が語られています。



## 『拝啓、本が売れません』

額賀 滯ノ著 ベストセラーズ (023ヌカガ)

出版不況で本が売れず書店の閉店も相次ぐ昨今、どうしたら作家として生き残っていけるのか。死活問題に直面したゆとり世代の作家が、売れる本を作る方法を求めて様々な業種の人たちに会いに行きます。



## 『ホテル・コンシェルジュ』

門井 慶喜ノ著 文藝春秋 (Fカドイ)

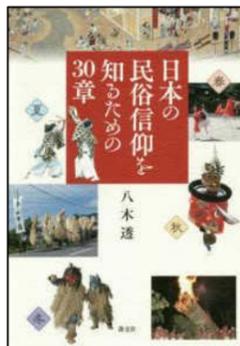
ホテルポラリス京都の最上階に宿泊中の御曹司桜小路がベテランコンシェルジュ・九鬼銀平へ相談したのは…? どんな相談も、要望も、奇妙な事件も!? コンシェルジュにおまかせ下さい。スマートに解決します。



## 【関連図書】

奇跡の本屋をつくりたい くすみ書房のオヤジが残したもの 久住 邦晴ノ著 ミシマ社 (024クスミ)	奇跡の職場 新幹線清掃チームの“働く誇り” 矢部 輝夫ノ著 あさ出版 (686ヤベテ)
仕事。 川村 元気ノ著 山田 洋次ノ[ほか述] 集英社 (281カワム)	あと1%だけ、やってみよう 私の仕事哲学 水戸岡 鋭治ノ著 集英社インターナショナル (757ミトオ)
西洋珍職業づくし 数奇な稼業の物語 ミヒヤエラ・フィーザーノ著 イルメラ・シャウツノ挿絵 吉田 正彦ノ訳 悠書館 (366ファイザ)	千のグラスを満たすには 遠藤 彩見ノ著 新潮社 (Fエンド)

# 新着図書のご案内



## 『日本の民俗信仰を知るための30章』

八木 透／著 淡交社 (387ヤギト)

古くから私たちの暮らしに寄り添い、人々の祈りを受け止めてきた日本の神や仏たち。本書では、京都を中心に日本各地の民俗信仰や年中行事を紹介しながら、その背後に見え隠れする神仏のすがたに迫るとともに、日本人の祈りの心について考察します。また、時代の流れの中で本来の意味が忘れられて、さまざまな変遷をたどった信仰や行事についても、独自の見解を交えながら丁寧に読み解いていきます。

## 『そろそろ、からだにいいことを考えてみよう』

伊藤 まさこ／著 朝日新聞出版 (498イトウ)

毎日をすこやかに暮らすためにじぶんのからだと向き合ってみませんか？ スタイリストの著者によるエッセイ、漢方の専門家である陳志清との対談、季節の野菜のレシピなど、様々な角度から考える、からだところの労わり方が詳しく紹介されています。中医学からみる体質チェック表や、からだの不調や体質についてのQ & Aなども収録されており、女性の悩みを解消する内容が盛りだくさんの1冊です。



## 『G-ジャイガンティス-』

小森 陽一／著 早川書房 (Fコモリ)

世界各地で正体不明の複数の生物「I A S」に襲われ、人間だけでなく動物や植物も壊滅する事件が起こる。I A Sは日本の対馬にも出現、日本政府は自衛隊を派遣するが多くの住民と自衛官が犠牲となり、約3千人ほどの住民を残したまま対馬は完全封鎖された。ある日、海で漂流していた少年を自衛隊が訓練中に発見、保護する。この少年が対馬の生き残りかも知れないことが分かり…。

世界一不思議な錯視アート 北岡 明佳/著 カンゼン (145キタオ)	日本の文様解剖図鑑 寛 菜奈子/文 絵 エクスナレッジ (727カケイ)
何が「いただく」じゃ! 姫野 カオルコ/著 プレジデント社 (596ヒメノ)	「やさしい日本語」で観光客を迎えよう インパウンドの新しい風 加藤 好崇/編著 大修館書店 (817カトウ)
はじめての果樹の育て方 実をつけるコツがわかる ブティック社 (625ハジメ)	平安ガールフレンズ 酒井 順子/著 KADOKAWA (910.2サカイ)

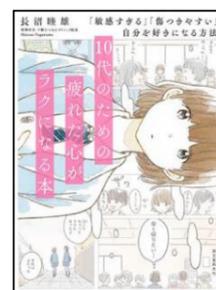
ヤング アダルト

## Y・A世代の君へ

# 司書のイチオシ本!

Y・Aとは…13歳から19歳の世代

大人になりつつある若い人のこと。



## 『10代のための疲れた心がラクになる本』

「敏感すぎる」「傷つきやすい」  
自分を好きになる方法」

長沼 睦雄／著 誠文堂新光社  
(146ナガヌ)

「心がつかなくてイヤな気分押しつぶされそう」、「朝起きて1日が始まるとどんよりした気分になる」そんな風を感じたことはないですか？ 心に深い悩みをかかえて八方ふさがりになっている人に向けて、解決への道筋を示してくれる本です。



## 『ことばハンター』

国語辞典はこうつくる

飯間 浩明／著 ポプラ社

(B81イイマ)

国語辞典はことばを調べる時に使う身近なアイテムです。その辞書を作るうえで最も必要なことは、できるだけ多くのことばを集めること。新しいことばを探して日々を送る、ことばハンターの飯間先生が「ワードハンティング」について教えてください。



## 『秘密をもてないわたし I Have No Secrets』

ベニー・ジョエルソン／著 河井 直子／訳 KADOKAWA (Yジョエ)

14歳の少女ジェマは重度の脳性まひで、身体を動かすことも、話すこともできない。まわりの人が話していることを理解しているが、コミュニケーションの手段をもたないジェマに、ときどき秘密を打ち明ける人がいる。ある日、ジェマは殺人犯の告白を聞いてしまい、だれかに伝えなければと葛藤するが…。スリリングな展開にページをめくる手が止まらないサスペンス小説です。



## 所蔵雑誌のご案内

月刊誌「ダイヤモンド・ザイ」  
ダイヤモンド社

これから株や投資を始める方におすすめの金融情報誌です。カラフルな図表やイラストを多用した分かりやすい内容とともに、最新の経済情報が掲載されています。

月刊誌「dancyu (ダンチュウ)」  
プレジデント社

食欲をそそる美味しそうな写真が魅力のグルメマガジンです。食べ歩きに役立つおすすめの店や料理のレシピ、食材選びなど食に関する幅広い情報が満載です。



松川学習センター図書室で所蔵している、オススメ雑誌をご紹介します。

ぜひご利用ください!



こうしらんしょう ものごとのはじめ はじめ —  
**嚙矢濫觴** ~元号・年号~



「元号」とは「年号」とも言われ、年数の上に良い漢字を複数冠して年を表す称号です。本来「元号」と「年号」は同じ意味なのですが、改めた年号のはじめの年を「令和元年」のように元という字を用いて表現することから現在では「元号」と言われることが多いようです。年代を漢字の称号により表示する制度は、漢字が生まれた中国の漢の時代から始まります。暦法などと共に、東北・東南アジア一帯に伝えられ一大漢字文化圏を形成しました。日本に元号が伝わった当初は、中国の元号をそのまま使用する、あるいは干支を使っていたと考えられています。645年の「大化改新」(乙巳の変)の直後に孝徳天皇が即位し、この年を「大化元年」と公式に制定しました。これが日本における最初の「公元年」と認められています。現在では、「明治」の改元で「一世一元の制」が導入され、昭和54年の「元号法」の施行を経て、「天皇一代につき、元号ひとつ」という方法が定められています。今まで日本で使われてきた元号は、すべて中国の古典(漢籍)を出典としています。その出典が記録によって判明するのは、平安時代の「延長」以降ですが、それ以前も中国の古典(漢籍)を出典としていたようだと言われています。今年改元となった「令和」は、初めて日本の古典(国書)、万葉集からの出典となりました。

〔参考文献〕『元号読本』 所 功／編著 久禮 旦雄／編著 吉野 健一／編著 創元社(210.0ゲンゴ)  
 『元号と日本人』 宮瀧 交二／監修 プレジデント書籍編集部／著 プレジデント社(210.0ゲンゴ)  
 『元号』 山本 博文／編著 悟空出版(210.0ヤマモ)

**おはなしかい  
 のおしらせ**

図書室では、毎月おはなし会を開催しています。  
 予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

**★おひざにだっこのおはなしかい**

日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から  
 ※1月はお休みです。  
 場所：松川学習センター1階 和室  
 対象：3歳までのお子さんとその保護者  
 内容：絵本の読み聞かせ、手遊びなど

**★おはなしロケット**

日時：毎月第1土曜日 午前10時30分から  
 ※11月、1月は第2土曜日です。  
 場所：松川学習センター1階 和室  
 対象：4歳から小学生  
 内容：絵本の読み聞かせ、  
 テーマにそった本の紹介、工作など

**松川学習センター図書室広報**  
**松NAVI! 第5号 2019年10月1日発行**

編集：松川学習センター図書室 〒960-1241 福島市松川町字杉内33 TEL 567-2403  
 発行：福島市立図書館 〒960-8018 福島市松木町1-1 TEL 531-6551  
 ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>  
 携帯ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html>

※一部の機種での携帯電話では、本サービスを利用できない場合があります

